

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 日進工具株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6157 URL <https://www.ns-tool.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 弘治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 足立 有子 TEL 03-6423-1135
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,934	△21.6	351	△53.2	353	△53.0	232	△51.7
2020年3月期第1四半期	2,466	△8.2	751	△3.4	752	△3.4	481	△1.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 232百万円 (△51.5%) 2020年3月期第1四半期 479百万円 (2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.59	18.49
2020年3月期第1四半期	38.49	38.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	15,488	14,418	92.3	1,143.34
2020年3月期	16,017	14,498	89.7	1,149.63

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 14,297百万円 2020年3月期 14,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	10.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,600	△27.0	280	△77.8	285	△77.5	163	△80.4	13.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	12,505,627株	2020年3月期	12,504,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	519株	2020年3月期	519株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	12,503,606株	2020年3月期1Q	12,503,523株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、海外での工場閉鎖やサプライチェーンの寸断に伴う生産（供給面）への影響と、外出自粛や店舗の休業等による消費（需要面）への影響から、実質GDPが前期比年率マイナス20%程度にまで落ち込むといった、かつて経験したことのない大幅な減速となりました。

当社グループ製品の主要需要先の状況といたしましては、自動車関連は、5月の国内自動車生産台数が前年同月比で6割強の減少となったほか、世界的にも半減となったことから、海外への部品供給を行っている部品メーカーも含め、生産調整に伴う帰休を実施する等非常に厳しい状況となりました。また電子・デバイス関連では、リモートワークの拡大によるパソコンや関連機器の伸び等もありましたが、市場規模の大きいスマートフォンの販売下振れや主力機種 of 量産開始の遅れなどもあって、減速傾向となりました。このような需要先の状況を見て一部商社で仕入れを絞る動きがみられ、最終需要以上に当社グループの販売が落ち込む展開となりました。

このような環境のなか当社グループでは、マスク着用や手洗い・消毒の励行、在宅勤務や時差出勤の実施等様々な感染防止策を講じつつ、日々の業務を行ってまいりました。営業活動においては、海外はもちろん国内においても当面の出張を禁止といたしましたが、電話やオンラインを活用した製品紹介や技術アドバイスを積極的に行ったほか、メールによる情報発信等も行いました。特に海外営業部ではこれまであまり対応ができていなかった地域の販売店やユーザーともコミュニケーションが取れるようになり、オンラインのメリットも出てきています。製品面では、当社の研削技術により、CBN素材のエンドミルにおいて、世界で初めて刃径0.1mmで4枚刃、更にコーナーにR0.01が付いたCBNスーパーハイプレジジョンラジアスエンドミル「SHPR400」（ラジアスエンドミル：刃先の角（コーナー）に丸み（R）が付いた形状のエンドミル）を発売したほか、無限コーティングフラットドリル「MFD」の規格拡大等、製品ラインアップの充実に努めました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,934百万円（前年同期比21.6%減）、営業利益は351百万円（同53.2%減）、経常利益は353百万円（同53.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は232百万円（同51.7%減）となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル（6mm以下）」が1,492百万円（前年同期比18.7%減）、「エンドミル（6mm超）」が177百万円（同30.9%減）、「エンドミル（その他）」が140百万円（同24.4%増）、「その他」が123百万円（同34.3%減）となりました。

（注）報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております。

(2) 財政状態に関する説明

第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は529百万円減少し15,488百万円となりました。これは主に、売上高の減少に伴う受取手形及び売掛金の減少や未払法人税等及び配当金の支払いによる現金及び預金の減少等によるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して449百万円減少し、1,069百万円となりました。これは主に、未払法人税等、賞与引当金及び役員賞与引当金の減少等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、79百万円減少し14,418百万円となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益により増加したことや配当金の支払いにより減少したことなどによるものであります。なお、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は92.3%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しに関しましては、我が国を含め再び新型コロナウイルス感染症の拡大が進むなか、非常に不透明な状況となっております。

業績予想及び配当予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりましたが、このような環境及び当社グループの対応を含め検討した結果、第2四半期累計期間の業績予想及び配当予想を開示し、通期業績予想及び配当予想につきましては、引き続き未定とさせていただきますことといたしました。

詳細につきましては、本日（2020年7月31日）公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,784,360	5,749,642
受取手形及び売掛金	1,366,221	1,077,703
商品及び製品	1,319,932	1,420,706
仕掛品	274,477	212,195
原材料及び貯蔵品	606,684	633,196
その他	203,939	88,864
流動資産合計	9,555,615	9,182,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,861,180	2,824,367
機械装置及び運搬具(純額)	1,896,232	1,809,198
土地	692,528	692,528
建設仮勘定	122,959	110,836
その他(純額)	175,534	161,905
有形固定資産合計	5,748,434	5,598,836
無形固定資産	52,546	45,297
投資その他の資産		
投資有価証券	47,030	48,305
繰延税金資産	324,813	313,086
その他	289,408	300,342
貸倒引当金	△49	△49
投資その他の資産合計	661,202	661,685
固定資産合計	6,462,183	6,305,818
資産合計	16,017,798	15,488,128

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	208,276	212,394
未払法人税等	256,952	99,458
賞与引当金	216,859	48,392
役員賞与引当金	125,279	-
その他	457,694	455,435
流動負債合計	1,265,061	815,681
固定負債		
長期未払金	254,736	254,168
固定負債合計	254,736	254,168
負債合計	1,519,797	1,069,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	442,900	444,372
資本剰余金	405,800	407,272
利益剰余金	13,535,643	13,455,513
自己株式	△925	△925
株主資本合計	14,383,417	14,306,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	919	1,811
為替換算調整勘定	△10,011	△10,498
その他の包括利益累計額合計	△9,091	△8,686
新株予約権	123,675	120,731
純資産合計	14,498,001	14,418,278
負債純資産合計	16,017,798	15,488,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,466,469	1,934,540
売上原価	1,000,466	945,907
売上総利益	1,466,002	988,633
販売費及び一般管理費	714,554	636,779
営業利益	751,448	351,853
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	599	123
受取手数料	625	644
作業くず売却益	4,048	1,146
還付加算金	20	841
その他	137	254
営業外収益合計	5,442	3,024
営業外費用		
為替差損	4,810	1,238
その他	-	19
営業外費用合計	4,810	1,257
経常利益	752,079	353,620
特別利益		
固定資産売却益	2,799	-
特別利益合計	2,799	-
特別損失		
固定資産売却損	-	45
固定資産除却損	286	2,223
特別損失合計	286	2,269
税金等調整前四半期純利益	754,593	351,350
法人税等	273,362	118,893
四半期純利益	481,231	232,457
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	481,231	232,457

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	481,231	232,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△787	891
為替換算調整勘定	△591	△486
その他の包括利益合計	△1,378	405
四半期包括利益	479,853	232,862
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479,853	232,862
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」(前第1四半期連結累計期間 783千円)に含めて表示しておりました「受取手数料」(前第1四半期連結累計期間 625千円)及び「還付加算金」(前第1四半期連結累計期間 20千円)は、金額的重要性が高まったため、当第1四半期連結累計期間より区分掲記しております。